

【参加申し込み】お申込・お支払いにつきましては、以下の通りお願いします。

1. イベントペイでの事前申し込み・お支払い

参加費：3000円（学生は1000円）

<システム料として別途220円(消費税含む)>

6月12日(水)までに、イベントペイ（右記QRコード）よりお申し込み・お支払いください。お申し込みの際に、各分科会に参加予定の講座をA～Sからお選びください。当日変更は可となっております。

お支払いまでの確認が取れましたら、ご登録いただいたメールアドレス宛に参加証（PDF）をお送りします。当日受付にてご提示ください。



2. 郵便振替での事前申し込み・お支払い

参加費：3000円（学生は1000円）

<手数料は別途お支払いください>

6月12日(水)までに、郵便局の青色の払込取扱票でお申し込みください。郵便振替通信に、住所、氏名、電話、メールアドレス、勤務校と勤務校の電話番号、ご自身のメールアドレス、希望分科会【A～S】をお書きください。

3. 当日参加・お支払い

参加費：3500円（学生は1000円）

- ※ 当日、受付にて現金でお支払いください。
- ※ 受付・参加費お支払い後に参加証をお渡しします。
- ※ 電話等での申し込みや問い合わせはできません。

図工の講座は実技指導があるため、それぞれ20名の人数制限をかけております。お支払い先着順でのご案内となります。

問い合わせ先：まるごと研事務局 marugotoken@yahoo.co.jp

第17回

国語・算数・理科・社会・図工・生活・道徳・学級づくりなどを
1日でまるごと学ぶ小学校教育研究会
(略称まるごと研)のご案内

主催 まるごと研実行委員会

この研究会は、教科の内容や授業づくり、学級づくり、教材研究、実技などを学び、教育力量を高める研究会です。子どもたちの確かな学力と、豊かな感性を伸ばし、育むために学び合いましょう。明日からの授業、教育実践に活かしてください。たくさんの方々に参加していただきたく、ご案内をいたします。

日時：2024年6月15日(土) 午前10時00分～午後4時45分

会場：エルおおさか（大阪府立労働センター）

(周辺地図と最寄り駅までのアクセスは右のQRコードをご覧ください)

受付場所：本館5階（午前9時30分～）



(1) 全体会 学級づくり大討論会(10:00～11:30)

(菊池省三先生・佐野陽平先生・豊嶋日菜子先生・岡佑樹先生)

(大阪市立本田小学校)

(大阪市立東三国小学校)

(福崎町立福崎小学校)



若手教員3名が、学級づくりについて実践発表をします。子どもたち一人ひとりが安心して、自信をもって活動できる学級をどのようにつくっていくのか、教師はどのようなサポートや仕掛けをすればよいのかなどを考えます。実践発表を受けて菊池省三先生から指導・講評をいただきます。実践発表をもとに、参加者の皆さんも自身の学級づくりを見直し、明日からの教育実践の糧にしてください。

(2) 分科会 教科、学級づくりの学習会(12:45～16:45)

各分野で活躍されている先生たちが講師となり、国語・算数・理科・社会・図工・生活・総合・道徳に加えて特別支援や学級づくりについての重点内容や教え方について詳しくお話しします。図工では今年も実技指導を行います。理科や算数では、実験や教具・具体物を使った実践例の紹介、社会科では教材の作り方や具体物の紹介、国語では言葉や文章を大切にしながら豊かな授業づくりなど、学級づくりについては子どもたちをどうとらえ、どのような実践をするとよいかを学び合います。

全体会	学級づくり大討論会	日頃から私たち教員は「子どもたちのためになる教育」を実践できているでしょうか？どのように学級経営を考えていくと、目の前にいる子どもたちにとって居心地がよく、より成長し合う空間に近づけることができるでしょうか？子どもたちと一緒に過ごしていく中で困ったことや悩みがあります。全体会を通して、日頃の学級経営につながる見方・考え方に迫っていきます。
10:00	<登壇者> 佐野陽平先生 ・ 豊嶋日菜子先生 ・ 岡 佑樹先生 (大阪市立本田小学校) (大阪市立東三国小学校) (福崎町立福崎小学校)	
11:30	<講師> 菊池 省三 先生 <司会> 田中 稔也 先生	

11:30~12:45 ~昼休み~ < 教具展(11:30~12:45) ・ 書籍販売 ・ サイン会 >

分科会	教科	A	道徳	B	国語 低学年	C	国語 中学年	D	国語 高学年	E	図工 低学年	F	図工 高学年
第1限	講師	A	谷口 雄一	B	南山 拓也	C	入澤 佳菜	D	鈴木 啓史	E	服部 宏	F	大重裕紀子
	所属	摂南大学 教職支援センター		西宮市立南甲子園小学校		奈良教育大学附属小学校		奈良教育大学附属小学校		大阪美術教育の会会員		加古川市立野口南小学校	
	内容紹介	大切だと分かっている、でも難しい…と感じる方が多い「問い」づくりについて、ミニ模擬授業を通して一緒に考えましょう。		低学年の子どもたちが意欲をもって取り組む国語の授業づくり実践をお伝えします。授業づくりについて参加者のみなさんと一緒に考えたいです。		子どもたちとともに読み合う物語の授業づくり。中学年の子どもの読みのもとに、みなさんと考えたいです。		高学年の子どもたちとの国語の授業。教員も子どもも無理なく学ぶために大切にしたいことを考えましょう。		表現の喜び、絵の具の豊かさを子どもに。「あめ玉」「うちあげ花火」を描きながら、点描線描や混色の第1歩を学び合います。【持ち物】絵の具セット		子どもも先生も楽しい図工の時間を一どの子も楽しく取り組めて、出来上がりにちよっぴり(たっぷり?) 自信が持てる実践を紹介します。【持ち物】絵の具セット	
	主な著書など	「考え、議論する道徳をつくる新発問パターン大全集」(明治図書)、「楽しく豊かな道徳科の授業をつくる」(ミネルヴァ書房)等		ICTで楽しい学級づくり・授業づくり77(喜楽研)、「マンガでわかる教師の言葉かけとパフォーマンス77」(喜楽研)、子どもたちが生き生きと輝く対話・話し合いの授業(中村堂)等		「みんなのねがいで作る学校」(クリエイツかもがわ)、「語り合う文学教育」「作文と教育」に実践掲載		「みんなのねがいで作る学校」(クリエイツかもがわ)、「まるごと授業国語」(喜楽研)ほか「教育」「作文と教育」などに実践掲載。		「まるごと図画工作1年~6年」共著(喜楽研)「1・2時間でできるまるごと図画工作1・2年~5・6年パート1・2」共著(喜楽研)		「図工だからできるステキな教材集」(明治図書)、「まるごと図画工作1~6年」共著(喜楽研)、「この一冊でバッチリ成功!学級担任の図工授業完ぺきガイド」共著(明治図書)など	



14:55~14:10 ~ 休憩 ~ < 教具展(13:55~14:10) ・ 書籍販売 >

分科会	教科	G	生活・総合	H	理科 中学年	I	理科 高学年	J	社会 3・4年	K	社会 5年	L	社会 6年	M	特別支援学級 算数
第2限	講師	G	安野 雄一	H	谷 哲弥	I	岡 敏明	J	西浦 弘望	K	羽田 純一	L	倉持 祐二	M	何森 真人
	所属	関西大学初等部		元 大谷大学 教育学部		長岡京市立長岡第八小学校		生駒市立生駒南第二小学校		歴史教育者協議会		京都橘大学		岸和田市立太田小学校	
	内容紹介	生活科(低学年)と総合学習(中・高学年)を通して、明るい未来をつくり続ける子どもが育まれていくのか、共に考えていきたいと思います。		中学年理科の単元をどのように理解して指導するといったか、皆さんの経験も踏まえて一緒に効果的な指導を考えてみましょう。		高学年理科として、科学の楽しさ、大切さ、不思議さ、怖さ等、子どもたちと教師が共に追究していくような授業創りをしましょう。		3年生の社会科の授業をお話しします。見学と関連した新聞作り、昔のくらしなど。		地域教材や具体物を授業で使えば、子どもたちの目は輝きます。海のない地域では、どのような水産業学習をすればよいのでしょうか。一つの提案をします。		子どもたちに歴史を学ぶ楽しさを感じさせる「食べ物教材」を紹介します。食べ物を通してそれぞれの時代の姿が浮かび上がってきます。		支援学級・通級指導教室・通常学級…どこにも「算数で困っている子」がいます。困っている子に困ってしまった大人のための講座です。	
	主な著書など	「まるごと授業社会・国語・算数」「ICTで楽しい学級づくり・授業づくり77」「子どもから学ぶ」「見方・考え方を鍛える社会科授業デザイン」「未来を『そうぞう』する子どもを育てる授業づくりと学習評価」など		「改訂新版まるごと授業理科3~6年」共著、「改訂版まるごと理科3~6年」共著、「5分間学習プリント4年・6年」共著、科協教「理科教室」に実践事例を多数紹介。		「改訂新版まるごと授業理科3~6年」共著、科協教「理科教室」に実践事例を多数紹介。		「新版まるごと授業社会5年・6年」など		「改訂新版まるごと授業社会5年6年」「まるごと社会科プリント5年6年」「京都おとくに歴史を歩く」(かもがわ出版)「京と滋賀ヒストリップ」(京都歴史教育者協議会)		「食べることから始めてみようー生活科・社会科・総合的な学習」喜楽研 2023年		「ワットわく授業の上ネタ算数おもしろ授業」「同・算数おもしろ教具」「同・おたすけ教具」(ともにフォーラムA)他多数。	

15:20~15:35 ~ 休憩 ~

分科会	教科	N	算数 低学年	O	算数 3年	P	算数 4年	Q	算数 5年	R	算数 6年	S	特別支援学級 自立活動
第3限	講師	N	石原 清貴	O	原 啓司	P	板垣 賢二	Q	今井 勇人	R	池添 梨花	S	谷野 幸江
	所属	石原算数教育研究室		御坊市立藤田小学校		日本福祉大学 教育・心理学部		奈良教育大学附属小学校		奈良教育大学附属小学校		枚方市立菅原東小学校	
	内容紹介	1, 2年生の算数は、数学との最初の出会。分かることやできる事だけでなく、考える事や発見するおもしろさを体験する事が絶対大事です。		3年生はわり算を初めて学習します。わり算の2つの意味の操作を中心にお話します。手を使って学ぶことで理解が深まることを一緒に考えましょう。		「中学校では使わない帯分数って必要な?」「帯分数の加減は仮分数にして?それとも帯分数のまま?」というテーマで、参加者と考える内容にしたいと思います。		5年生の重要単元である「単位量あたりの大きさ」を中心に、ただ答えを出せるようになることだけを目指すのではなく、具体物や実際の経験をもとにして、何の数を出しているのかがわかるような授業づくりを皆さんと考えたいと思っています。		抽象的な内容が増えてくる6年生が実感を持って学習しました。子どもたちと一緒に「本当にそうか」という視点を大事にしました。		ベップトーク、コミュニケーションゲームなどを取り入れた支援学級での自立活動や安心できる居場所(学級)づくりについて考えていきます。	
	主な著書など	算数を探しに行こう(新潮社)、割合なんて怖くない(日本評論社)ほか多数		「子どもを賢くする一よくわかる算数の授業 かけ算とわり算」(共著)日本評論社4年生「4年生わる一桁のひっ算」を執筆。		「ICT時代の数学教育を考える算数の授業で大切なこと」(「数学文化」)、「私的算数授業試論~現実と算数数学をつなぐ架け橋」(「数学教室」)		「数学教室」「クレスコ」に実践掲載		「数学教室」に実践掲載			



